

おんぼう 豊 稔

No 1 2017

- 自分たちで建てたあたたか空間
- 市民で育てる文化活動の拠点
- 地産地消 + フェアトレード = 生産者を思う

揖斐川流域の穏やかで豊かなヒト・モノ・コトがわかる情報誌



自分たちで建てたあたたか空間「カフェ結」

零細経営の
個性的で
魅力あふれる
お店たち

揖 斐川の二次支流・相川が町の中心を流れる垂井町には、個人経営の個性的で魅力あふれるお店が数多くあります。Cafe 結もその一つ。垂井町北部の山裾の高台に、黒を基調とした木造の横長の建屋が二棟。一つが木工房の結工房、もう一つがCafe 結です。黒川夫妻が営まれる素敵な空間。いずれの建屋も自分たちで建てられたもの。手作りの建造物は今も増え続けており、休憩するもよし、仕事するも良しの小さな木造建築や、ピザ金なども作られています。結工房では夫の黒川大輔さんが、大きなものは建屋の部材から、小さなものは精巧な木製スプー



分たちの地域で、生産者の顔が見える距離感で消費して生活することを推奨しています。ですが全ての産品を地域でまかなうことは不可能であり、その際の選択肢として生産者に公正な賃金が支払われ、環境にも配慮した製品があるフェアトレード商品があると考えています。

大募集

「豊稔」編集部では、編集ホランテアを大募集しております。揖斐川流域の穏やかで豊かなヒト・モノ・コトを多くの方々に紹介していくためには、記事、写真等であなたの協力がぜひとも必要です。ぜひ下記までご連絡をお願いします！

編集後記

今回は3人で「豊稔」の記事を書いています。「こんな視点なんだ！」と他の人の記事を楽しく読んでいます。一緒に働いているけど普段は気づかない新たな発見！（かわい）

豊稔(おんぼう) No 1

編集……河合良太、神田浩史、田中耕平
発行……NPO法人 泉京・垂井 503-2124 岐阜県不破郡 垂井町宮代 1794-1
Tel 0584-23-3010
URL <http://sento-tarui.blogspot.jp>
Email info@sento-tarui.org
© 2016年度JT NPO助成事業

おんぼうじん 豊 稔 人

神田浩史の一言コラム

病みつきになる店の特長

たまたま路地裏を歩いてみたら、ちよつと気になる空間があった。車を走らせてみたら、なぜか惹き込まれる場所を見つけた。どきどきしながら入ってみると、その場に病みつき。そんな経験はありませんか？ 揖斐川流

域には、そんなお店がいくつもあります。場所の魅力を最大限に活かしたお店。地域の恵みにこだわった地産地消のお店。店主のこだわりが強い磁場を発しているお店。地元生まれ育ち、地元の良いさを熟知して営まれているお店もあります。他所から移ってきて、外からの眼で地域の特性をうまく活かしたお店もあります。いずれも、そのお店なりのペースで、多



神田浩史

NPO法人泉京・垂井副代表理事。流域単位の循環型社会の再構築を軸にした「豊稔」社会の提唱者。

様な人を惹き付けて、それぞれの開かれたコミュニティを形づくっています。そんなお店を見つけたら、揖斐川流域が好きになること必定です。自分なりのお気に入り入りを、ぜひ、見つけてみてください。